

透析医療の自主機能評価指標

2020年9月10日時点のデータにより作成

評価指標項目	
I. 施設の状況	
1. 施設の設備	
① 施設の種別	病院
② (有床の場合) 病床数	275床
③ ベーシエントステーション台数 (透析ベッド数)	25台
2. 施設の機能	
① 準夜透析の可否 (21時以降終了)	不可
② (可の場合) 透析室の終了時間 (通常時の最終透析回収時間)	—
③ オーバーナイト透析の可否 (日をまたがる透析で6時間透析以上)	不可
④ 在宅血液透析の可否	不可
⑤ オンラインHDFの可否	可
⑥ シェント手術の可否	可
⑦ PTAの可否	可
⑧ 障害者自立支援医療機関かどうか	自立支援医療機関である
⑨ 処方区分 (院内処方・院外処方)	院外処方
⑩ 腎代替療法実績加算の有無	ない
⑪ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算の有無	ある
3. 医療スタッフの状況	
① 透析に関わる医師数	常勤: 4人 非常勤 (週1回以上勤務): 0人
② 透析医学会会員の医師数	4人
③ 透析専門医の人数	4人
④ 透析技術認定士の人数	0人
⑤ 透析に関わる看護師数	常勤: 6人 非常勤 (週1回以上勤務): 0人
⑥ 腎不全看護認定看護師の人数	0人
⑦ 慢性腎臓病療養指導看護師の人数	0人
⑧ 透析に関わる臨床工学技士数	常勤: 9人 非常勤 (週1回以上勤務): 0人
⑨ 血液浄化専門臨床工学技士の人数	0人
⑩ 認定血液浄化臨床工学技士の人数	0人
⑪ 透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数	常勤: 4人 非常勤 (週1回以上勤務): 0人
⑫ 管理栄養士の人数	常勤: 2人 非常勤 (週1回以上勤務): 0人
II. 患者の状況	
① 外来HD患者数	65人
② 外来PD患者数	4人
③ 外来透析患者に対する後期高齢者患者の比率	43%
III. 治療指標 (外来HD患者対象)	
① 腎性貧血管理 (Hb 10.0g/dl以上の比率)	97%
② P管理 (P 6.0mg/dl以下の比率)	96%
③ PTH管理 (iPTH 240pg/ml以下、あるいはwhole PTH150pg/ml以下の比率)	94%
④ 透析時間 (4時間以上の患者の比率)	92%
⑤ 透析時間 (5時間以上の患者の比率)	11%
⑥ 透析時間 (6時間以上の患者の比率)	0%
⑦ 透析量 (Kt/V 1.2以上の比率)	94%